

**事前掲載版・事前のお知らせがあります！**

# OSSライセンス利用動向と 企業におけるOSSライセンス 違反の予防策

株式会社オージス総研  
グローバルビジネスサービス部  
吉井 雅人

当社展示ブースにて、「OSS診断」を実施いたします。先着10名様まで受け付けいたします。診断料は無料です。詳しくは次のページをご覧ください。

OSC会期中、オージス総研展示ブースにて、「**即興OSS診断**」を実施いたします。検査を希望されるソフトウェアを会場までお持ちください。

診断料は**無料**です。

- ・OSS診断とは、開発したソフトウェアに含まれるOSSとそのライセンスを可視化するサービスです。診断ツールは、OSS自動検出ツール「Palamida」を使用します。
- ・診断対象ソフトウェアは、開発途中やソフトウェアの一部でも診断可能です(ビルドや実行ができなくてもOKです)。ソースコードやライブラリをUSBメモリ・CD-R等にてご持参ください。
- ・各日先着**10名様**まで、お1人の診断対象ファイル数は**300ファイル**までとさせていただきます。申し込みは当社ブースまでお越しください。
- ・診断結果はその場でご覧いただきます。診断終了後、データは削除いたします。

OSS最新動向

OSSガバナンスの実際

# OSS最新動向

## OSSガバナンスの実際



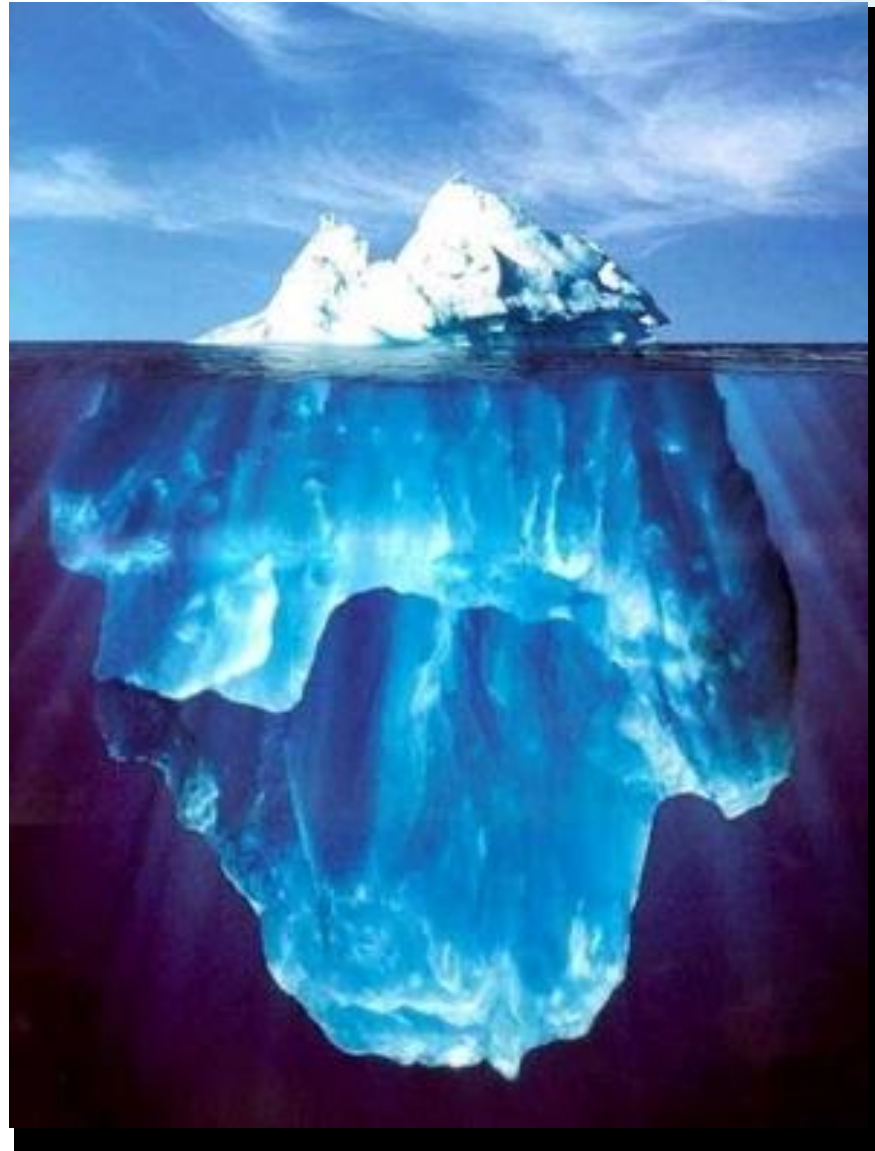
- ASF においては強いライセンス(GPLなど)でなくてもOSSの生態系を維持できる仕組みがある
- Web関連のOSSではコミュニティ側もユーザ側も弱いライセンスを求めているケースもある
- とはいえGPLは全体の約60%で、今後も高い割合を維持することが予想される
  - ライセンスが更に淘汰される可能性

- GitHubの不明なライセンスの「OSS」とそれに対する対策
- クラウドの普及とそれに対するAGPLの適用
- Q&Aサイトでのライセンス問題
  - CodeProject
  - StackOverflow

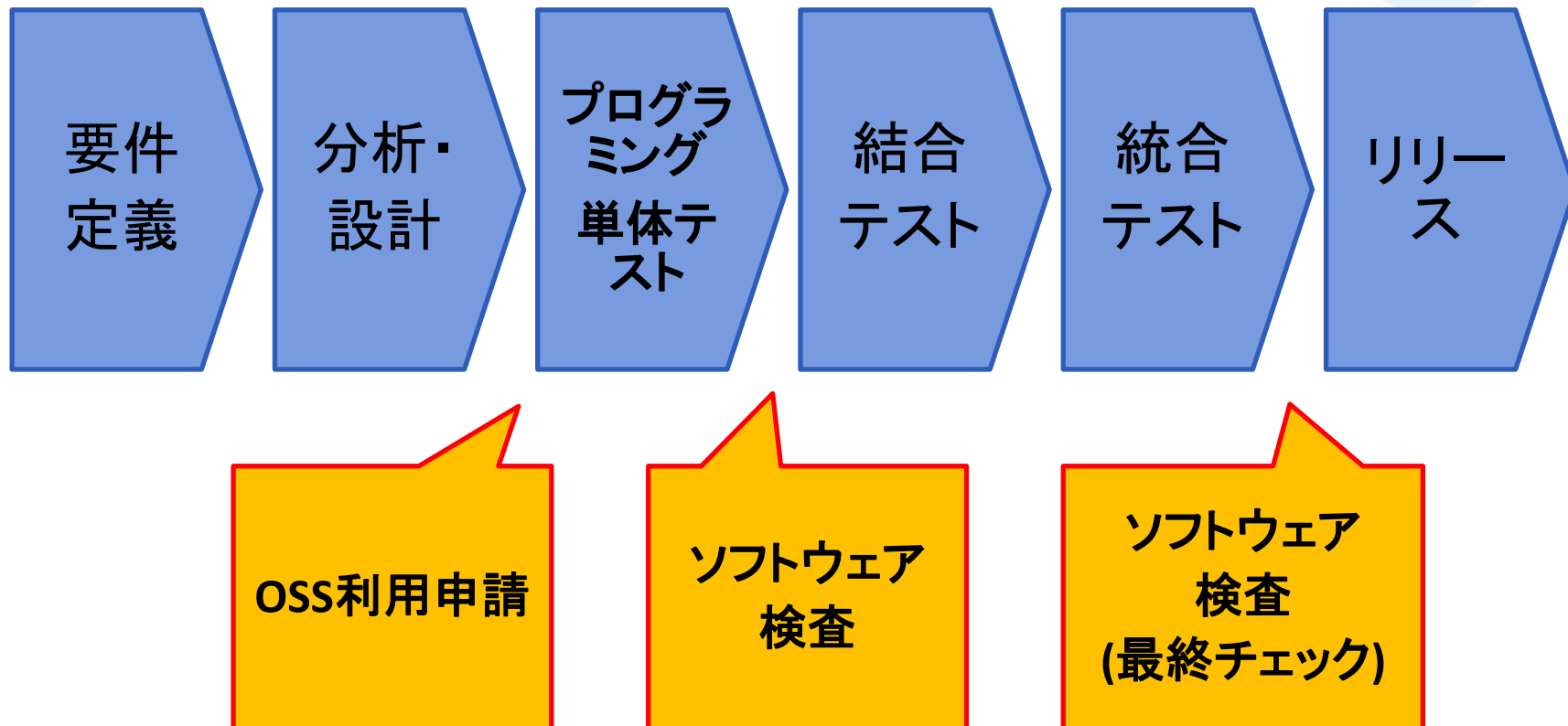
# OSS最新動向

## OSSガバナンスの実際





- 品質保証部が主導
- プロジェクトごとにポリシーを決定
- 製品受け入れ(納品)検査時に実施
- Permissive なライセンス



■非コピーレフト型

■準コピーレフト型

■コピーレフト型



- 会社の文化を変える。教育、啓蒙活動
- ソフトウェアの中身を可視化すること。  
正確なBOMを作ること
- ライセンスと使い方のメトリックスを作る



米国の取り組みも日本と同じ！



Thank you

Questions ?